

甲賀の城と城郭密集地帯



▲和田城跡(甲賀町和田)

甲賀市は、市内に約180箇所の城跡が存在する城郭密集地帯です。それらの城跡の多くは、戦国時代に築かれ、石垣を伴わない土造りの城です。市内に分布する土造りの城のほとんどは、一辺半町(約50M)の土塁で四方を囲み、土塁の外側に空堀を設けた「単郭方形四方土塁」と呼ばれる小規模な城館です。このような同規模・同形態の城館が、集落内や丘陵上に密集し、戦国時代を通して変化が少ないことが、甲賀の城の特徴です。これらの城は、甲賀衆と呼ばれた土豪・地侍が築きました。

甲賀衆は、同じ苗字を基盤とする同名中という組織を構成し、地域を集团的に治めていました。

このような戦国時代の社会構造により、甲賀では突出した権力を持つ領主が現れず、結果的に同規模・同形態の城館が各地域に築かれ、全国的に見ても類例の少ない、城郭密集地帯が形成されたと考えられます。

甲賀の城は、中世甲賀の歴史や社会を考える上で重要なポイントです。

そんな城郭密集地帯である甲賀市では、9月18日に、お城がテーマの「出張！お城EXPO in 滋賀・びわ湖2022」が開催されます。イベントの詳細は、ホームページ(出張！お城EXPO in 滋賀・びわ湖2022で検索)、もしくは出張！お城EXPO in 滋賀・びわ湖実行委員会(下記)へお問い合わせください。



お城EXPO
ホームページ

問合せ 出張! お城EXPO in 滋賀・びわ湖実行委員会 **Tel** 077-527-0814
歴史文化財課 埋蔵文化財係 **Tel** 69-2251 **Fax** 69-2293

掲載している催し等は、8月22日時点の情報であり、新型コロナウイルス感染症の影響により、休止・延期している場合があります。



であいひろがる! みんなの図書館

映画会、乳幼児向けおはなし会は当面の間休止します。

※3歳以上を対象としたおはなし会は開催しています。

9月15日～
10月14日までの
行事予定

行事名	内容	月日	曜日	時間	場所
対面朗読	対面朗読 ※事前予約要	9月16日	金	13時30分～15時30分	甲南図書交流館
		10月7日	金		
ギャラリー	紫香楽和紙絵ハガキ展	9月14日(水)～9月30日(金)		信楽図書館	
	一筆彩意画作品展	9月16日(金)～9月30日(金)		甲南図書交流館	
	着物リフォーム展(和服で洋服を)	10月1日(土)～10月30日(日)		甲南図書交流館	
	しがらき水彩画教室作品展	10月5日(水)～10月16日(日)		信楽図書館	
コンサート	ティータイム・コンサート	9月25日	日	15時～16時	信楽図書館
その他	蔵書点検のため休館	9月21日(水)～9月27日(火)		甲賀図書情報館	
	女性のためのビジネス読書会	10月5日	水	10時30分～11時30分	水口図書館

開館時間
10時～18時
※甲南図書交流館の夜間開館は休止しています。

問合せ・申込み
水口図書館 ☎ 63-7400 ☎ 63-4737
土山図書館 ☎ 66-1056 ☎ 66-1067
甲賀図書情報館 ☎ 88-7246 ☎ 88-7005
甲南図書交流館 ☎ 86-1504 ☎ 86-1505
信楽図書館 ☎ 82-0320 ☎ 82-3921

休館日・閉館日
木・金・第3水曜日
月・火・第4金曜日
木・金・第4水曜日
月・火・第4水曜日
月・火・第4木曜日

図書館の詳細情報は下記または甲賀市図書館ホームページまで
<http://lib.city.koka.lg.jp>



Check! 消防団員〇〇さんの二刀流!

Vol.3 仕事優先でも有事の際に備えて
土山方面隊 第4分団 団員 安井 太郎 さん



お酒の仕込みをする安井さん



変身

Q 消防団に入ろうとしたきっかけは?

祖父も父親も近所の方々もほとんど消防団を経験されていて、話はよく伺っていました。そして消防団OBとなった今も、地域での会合や、仕事での関わりも多く、いつも楽しそうに話しているのを近くで見ました。私もこれから地域で暮らしていく中で、さまざまな年代の方と知り合えると良いと思い入団しました。

Q お仕事との両立は大変ではないですか?

消防車の点検や夜警は月に1回なので、不安はありません。仕事柄、冬は繁忙期なので事前に伝え、考慮してもらえます。訓練があるときは朝早く、起きるのが少し億劫になりますが、いつ起こるかかわからない有事に備え、いつでもスムーズに活動ができるように体覚えさせる期間だと思っています。火事現場では動作に慣れていないと、周りにも迷惑をかけてしまうかもしれません。無理のない範囲で、もちろん仕事優先で活動とされていますので、気兼ねなく近くの団員に相談できます。

Q 消防団員をしていて良かったと思うことは?

家の前に置いている赤い箱(消火栓BOX)をどうやって使うのか理解できました。消防団に入るまで、わからなかったことが理解できたことや、使えるようになったことで防災の役に立つ事ができるというのは自分の経験値が上がったようで、嬉しいです。また、消防団に入ると幅広い年代の方と同じ目的に向かって活動します。消防車の仕組みや、災害時の動き方など、先輩方がいろいろと教えてくれるので心強く感じています。